

ビスフェノールAが子供の健康に影響を及ぼす可能性を示唆

F D A



アメリカ食品医薬品局(U.S. Food and Drug Administration、以下FDA)は、ビスフェノールAが子供の健康に影響を及ぼす懸念があり、この化学物質の規制を踏まえて新たな研究に乗り出すことを発表しました。

ビスフェノールAは、プラスチックの一種であるポリカーボネートの原材料など、現在の産業で、最も広く使用されている合成化学物質の一つです。また、食品や、乳幼児用ミルクの缶の内側のコーティングにも使われていました。

FDAは、ビスフェノールAを禁止や制限したり、消費者がビスフェノールAを含む製品の購入を控えたりするよう推奨するわけではないとしています。しかし、利用可能な代替品の使用や、ビスフェノールAが溶出するような熱湯や高温でのボトルの使用を避けるように促しています。

ビスフェノールAの安全性に対する疑問に答えるため、アメリカ連邦政府は、今後 18~24 ヶ月にわたり 3,000 万ドルの調査費用を出すとしています。

当社では、ビスフェノールAをはじめとした玩具や製品中の化学物質分析も行っております。お気軽にお問い合わせください。

資料 2010年1月15日付 FDA Environmental Health News

クロマト分析箇所 山田悠貴